

# 日本交流分析学会

## 第37回学術大会

||||| ■■■■■ プログラム ■■■■■ |||||

大会テーマ

# 交流分析を超えて

会期 平成24年  
7月15日(日)・16日(月・祝日)

会場 国立国際医療研究センター  
国際医療協力研修センター

大会長 石川 俊男  
国立国際医療研究センター国府台病院 心療内科



## ご 挨拶

日本交流分析学会第37回学術大会

大会長 石川 俊男

日本交流分析学会第37回学術大会がいよいよ始まります。今年の夏が猛暑でないことを祈りながらの開催でございます。しかし、会場での発表と議論・討論は熱のこもったものと期待いたしております。なにとぞふるってご参加ください。

さて、今回の学術大会のテーマを「交流分析を超えて」とさせていただきます。昨今の心身医療の臨床現場は新たな潮流に曝されているように思います。一昔前までは、背景にパーソナリティ障害があるやなしや、が問題となるケースが多かったのですが、最近では、大人の発達障害、現代型うつ、非定型うつ、適応障害、双極性障害などが背景に潜んでいることが少なくないことが言われ、薬物療法が奏功しないばかりではなく、そこでは精神(心理)療法のあり方も問われているのが現状です。その様な観点から、これらの背景を持つ患者さんたちへの精神療法を行ううえで、TAをいかにその治療や病態理解に応用できるのかが、重要な、新たな課題であると考えます。その意味も込めて、学術大会のテーマとさせていただきます。

特別講演は発達障害の診断と治療に関する我が国の権威でおられる国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科の齊藤万比古先生にお願いしました。大人の発達障害へのTA的なアプローチのあり方を学ぶことができたらと考えています。また、野生動物行動学の権威でいらっしゃる京都大学の幸島司郎先生には動物の行動学に関する特別講演をいただき、動物たちの生態からみえてくるTAにも応用できるヒントを是非いただきたいと念じております。

一方で、2011年3月に起こった未曾有の大災害である東日本大震災、いまだに復旧や復興の目途が立っていないところも多いのですが、特に被災者のこころのケアはこれからが本番です。私自身、先日陸前高田市にある臨時的診療所で心療内科医として被災者の診療を行ってきましたが、まさしくそのとおりで震災の傷跡がこころの奥深く残っていて悩まれている方々に接してきました。そこで、シンポジウムのテーマを「悲哀・喪」ということで島田涼子先生にオーガナイズしていただき、TAをとおして改めて喪について考えてみたいと思っています。

一般演題は数が少ない印象ですが、内容の濃い演題がそろったようで、ベストポスター賞の選考も気になるところです。学会講習会も例年通り行いますが、今回は初心にもどって、基礎から応用まで、という形式で川原律子、細谷紀江両先生に企画していただきました。講師陣も芦原睦先生、中村延江先生、石川浩二先生と実力のある豪華な顔ぶれとなりました。ふるってご参加ください。

第37回学術大会が、参加された会員の方々に印象深い役に立つ会になるよう事務局スタッフ一同張り切って準備しております。是非とものご参加をお待ちいたしております。



# 大会日程

## 学術大会

## 講習会

**7月14日(土)**

**7月15日(日)**

**7月16日(月・祝)**

8:45			8:45~ 受付開始
9:00		9:00~ 受付開始 ポスター掲示	9:00~12:00 講習会開始
		9:55~10:00 大会長挨拶	① 概論と自我状態、エゴグラム 講師：石川 浩二先生
10:00		10:00~11:20 ポスター発表	② 交流パターンとゲーム 講師：芦原 睦先生
		Aグループ 10:00~10:40 P01 P02 P03 P04	③ 禁止令・幼児決断・脚本 講師：中村 延江先生
		Bグループ 10:00~10:40 P09 P10 P11 P12	
11:00		10:40~11:20 P05 P06 P07 P08	
		10:40~11:20 P13 P14 P15 P16	
12:00		11:40~12:40 評議員会	12:00~13:00 昼食
		12:50~13:20 総会	
13:00		13:30~14:30 特別講演 動物行動学から見た ヒトという生きもの 幸島 司郎先生	13:00~15:00 領域別グループ学習 ＜医療＞ 講師：芦原 睦先生 ＜産業＞ 講師：石川 浩二先生 ＜教育＞ 講師：中村 延江先生
14:00		14:40~15:40 特別講演 発達障害者との 精神療法をめぐって 齊藤 万比古先生	15:15~16:00 全体討論
15:00	15:00~16:00 各種委員会	15:50~17:50 大会シンポジウム 悲哀・喪について考える シンポジスト：江花 昭一先生 重宗 祥子先生 金丸 隆太先生 島田 凉子先生 指定発言：杉田 峰康先生	
16:00	16:00~18:00 理事会	18:00~19:30 情報交換会	
17:00			
18:00			
19:00			

# 参加者へのご案内

## 学術大会 受付

- ・7月15日(日)9時より、国際医療協力研修センター5階ロビーにて行います。
- ・事前登録済み参加者は「事前登録受付」で手続きをお願いいたします。
- ・当日参加者は「当日参加受付」にて参加費を添えてお申込みください。
- ・学生の方は、学生証のご提示をお願いします。ご提示がない場合は、学生扱いとはなりませんので、ご注意ください。

## 講習会 受付

- ・7月16日(月)8時45分より、国際医療協力研修センター5階ロビーにて行います。
- ・講習会は、事前申し込みの方のみご参加いただけます。ただし、席に余裕がある場合、当日受付を行うこともあります。その場合は、会期中、受付に表示いたします。

## 情報交換会

- ・7月15日(日)18時から19時30分まで、地下1階「ビアンモール」にて行います。
- ・当日参加も可能となっておりますので、ふるってご参加ください。

## クローク

- ・会期中、国際医療協力研修センター5階にクロークを用意しております。貴重品のお預かりはできませんので、ご注意ください。

## お 食 事

- ・お食事は各自でお願いいたします。
- ・4階および5階会場内・ロビーでの飲食はご遠慮ください。地下1階の飲食コーナーをご利用ください。
- ・地下1階に売店・喫茶・食堂があります。一部の店舗は日曜・祝日は休業しています。

## そ の 他

- ・病院内の敷地は全面禁煙になっておりますので、ご協力ください。
- ・お車でのご来場はご遠慮ください。公共交通機関をご利用ください。

## 参 加 費

	事前申し込み参加費			当日申し込み参加費		
	会 員	非会員	学 生	会 員	非会員	学 生
学術大会	¥ 7,000	¥ 9,000	¥ 5,000	¥ 8,000	¥ 10,000	¥ 5,000
懇 親 会	¥ 3,000	¥ 3,000	¥ 3,000	¥ 4,000	¥ 4,000	¥ 4,000
講 習 会	¥ 8,000	¥ 10,000	¥ 5,000	当日受付不可		

- ・事前申し込みは、6月30日(土)までです。参加費の振込みは、7月2日(月)までをお願いします。
- ・7月2日(月)以降にご入金いただいた場合、当日参加となります。当日、受付にて差額をお支払いください。
- ・一度振り込まれた参加費の払い戻しは行っておりません。あらかじめご承知おきください。

## 発表者へのご案内

- 会場は国際医療協力研修センター4階B会場(第1会議室)です。7月15日(日)9時から9時50分間に所定の場所に貼り付けてください。ピンはこちらで準備いたします。
- ポスターの貼りつけスペースは、横90センチ×縦160センチです。
- 発表は7月15日(日)10時スタートです。A・Bグループに分かれての同時進行です。  
(A・Bグループとも同じ会場で行われます)
- 発表時間7分、質疑応答3分といたします。発表開始後、6分経過時に1鈴、7分経過時に2鈴、9分経過時に1鈴、10分経過時に2鈴を鳴らします。
- ポスターの撤去は、7月15日(日)16時までをお願いいたします。16時以降ポスターが残っていた場合、大会事務局で撤去させていただきます。
- 優秀な演題を「ベストポスター賞」として表彰いたします。表彰式は7月15日(日)12時50分からの総会(5階A会場)で行いますので、ポスター発表者は必ず総会へご参加ください。ご都合が悪く出席できない方は、あらかじめ事務局までお申し出ください。

# 大会プログラム

(平成24年7月15日開催)

---

9:55～10:00 **大会長挨拶** 会場：4階 B 会場

10:00～11:20 **ポスター発表** 会場：4階 B 会場

---

10:00～10:40 **A-1 〈基礎〉** 座長：天保 英明(医療法人社団ハートフル川崎病院精神科・心療内科)  
白井 幸子(ルーテル学院大学大学院)

**P01** 自我状態の機能のネガティブな側面に客観的な気づきを得る手法の研究(その1)

小林 雅美 TA 実践研究所

**P02** Personal Health Record を用いた行動変容プログラムにおける減量効果と自我状態の関連

齋藤 瞳 東京福祉大学心理学部

**P03** 日本の TA と世界の TA ―現状と展望―

花岡 啓子 PSR ストレス医学研究所、吉祥寺通り花岡クリニック

**P04** エゴグラムとカテコラミン ―CP を中心として―

小池 一喜 日本大学歯学部附属歯科病院心療歯科、日本大学歯学部口腔診断学講座

---

10:40～11:20 **A-2 〈社会〉** 座長：西川 和夫(岐阜聖徳学園大学教育学部)  
吉内 一浩(東京大学大学院医学系研究科)

**P05** 私たちの中にある反抗する子ども  
―自我機能分析6因子質問紙作成プロセス その2―

松本 敦 医療法人社団心癒会しのだの森ホスピタル

**P06** 企業人への Psychological Education に必要な TA 的スタイル①  
―準拠枠と5つのP―

豊田 直子 株式会社ホリスティックコミュニケーション

**P07** 歌に“はまる”ことが自己変容を促進する過程  
―関係性交流分析(RTA)の観点から―

太田 雅美 相模原市立青少年相談センター南相談室

**P08** メンタルヘルス不調者と上司の自己成長エゴグラム(SGE)の検討

小林 志保 中部労災病院 MHC 心療内科



---

10:00～10:40 **B-1 〈臨床1〉** 座長：佐々木大輔（斗南会介護老人保健施設ラ・フォーレ天童）  
石津 宏（琉球大学医学部名誉教授）

**P09** 線維筋痛症における交流分析的検討 — 関節リウマチ、慢性疼痛との比較 —

山田恵美子 中部労災病院 MHC 心療内科

**P10** 双極性障害（Ⅱ型）合併線維筋痛症に対する「TAブリッジ」法の活用  
— TA を超えて、しかし心身医学療法の裡に —

飯嶋 正広 高円寺南診療所心療内科、高円寺南労働衛生コンサルタント事務所

**P11** うつ病の脚本分析

満山かおる 公益法人神経研究所附属晴和病院

**P12** 基本的構えの変化が治療展開に寄与したうつ病の一例

天野 雄一 東邦大学医学部心身医学講座

---

10:40～11:20 **B-2 〈臨床2〉** 座長：鈴木 順（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科）  
松野 俊夫（日本大学医学部附属板橋病院心療内科）

**P13** 吸入ステロイド薬を減薬または終了できた気管支喘息患者における  
SGE の特徴について

齋藤 紀先 市立横手病院アレルギー科・呼吸器内科

**P14** 軽症気管支喘息患者における交流分析的自我状態と SDS、STAI との関連性

齋藤 紀先 市立横手病院アレルギー科・呼吸器内科

**P15** 心療内科外来患者におけるエゴグラムと他の心理検査との関係性

富田 吉敏 国立国際医療研究センター国府台病院心療内科、  
国立精神・神経医療研究センター病院心療内科

**P16** エゴグラム（TEG）による未成年摂食障害例の検討

都田 淳 東邦大学医療センター大森病院心療内科

---

11:40～12:40 **評議員会** 会場：4階 C 会場

---

12:50～13:20 **総 会** 会場：5階 A 会場

13:30～14:30 特別講演

会場：5階 A 会場

座長：荻原 睦（中部労災病院心療内科）

## 動物行動学から見たヒトという生きもの —虫やサル、イルカとの比較から考える—

幸島 司郎（京都大学野生動物研究センター）

14:40～15:40 特別講演

会場：5階 A 会場

座長：石川 俊男（国立国際医療研究センター国府台病院心療内科）

## 発達障害者との精神療法をめぐって —その特性にどうかかわるか—

齊藤万比古（国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科）

15:50～17:50 大会シンポジウム

会場：5階 A 会場

座長：村上 正人（日本大学医学部附属板橋病院心療内科）

端詰 勝敬（東邦大学医学部心身医学講座）

指定発言：杉田 峰康（福岡県立大学名誉教授・日本交流分析学会理事長）

### 「悲哀・喪について考える」

#### S01 臨床医の立場からみた悲哀・喪のプロセス

江花 昭一 神奈川大学健康管理室

#### S02 心理臨床における喪の仕事

重宗 祥子 さちクリニック・代々木心理相談室

#### S03 被災地での体験から

金丸 隆太 茨城大学大学院

#### S04 悲嘆、悲哀・喪とラケット感情

島田 涼子 人間総合科学大学大学院

18:00～19:30 情報交換会

会場：地下1階「ピアンモール」

# 講習会プログラム

(平成24年7月16日開催)

---

8:45 受付開始

コーディネーター：川原 律子(日本大学医学部附属板橋病院心療内科)  
細谷 紀江(学習院大学学生相談室)

---

9:00～12:00

会場：5階 A 会場

## 1 概論と自我状態、エゴグラム

石川 浩二(三菱重工産業医)

## 2 交流パターンとゲーム

芦原 睦(中部労災病院心療内科)

## 3 禁止令・幼児決断・脚本

中村 延江(桜美林大学)

---

12:00～13:00 昼 食

---

13:00～15:00 領域別グループ学習

会場：領域別(5階 A 会場、4階 B・C 会場)

〈医療〉 芦原 睦

〈産業〉 石川 浩二

〈教育〉 中村 延江

---

15:15～16:00 全体討論

会場：5階 A 会場

